

1. 特定毒物研究者許可申請に必要な書類は次のとおり。

- ①特定毒物研究者許可申請書(規則第4条の6別記第6号様式)
- ②敷地全体図
- ③研究所平面図
- ④特定毒物を主として研究する部屋の詳細図
- ⑤特定毒物保管庫の概要図
- ⑥研究事項の説明書
- ⑦申請者の履歴書
- ⑧申請者の診断書(様式集参照)
- ⑨申請者の資格を証する書類
- ⑩申請者が当該研究所において特定毒物の研究に従事することの同意書

2. 提出部数

1部

3. 特定毒物研究者許可申請書の記載上の留意点は次のとおり。

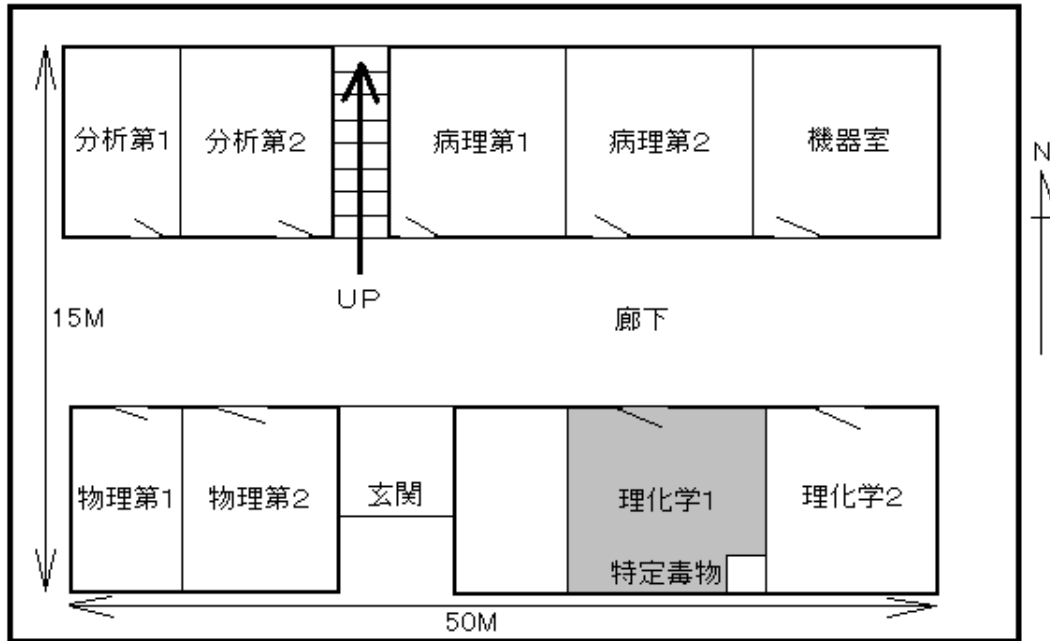
- (1) 申請者の欠格条項欄には、該当事実がない場合には「なし」と記載し、あるときは、
(1) 欄にあつてはその理由及び年月日を、(2) 欄にあつてはその罪、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は失効を受けることがなくなった場合にはその年月日を記入すること。
- (2) 研究所の所在地は、住居表示のとおり記載すること。
- (3) 研究事項及び使用する特定毒物の品目が当該欄に書けない場合は、別紙を添付すること。
- (4) 住所は、研究者の現に居住する自宅住所を記載すること。

4. 研究所平面図

- (1) 方角、寸法、面積をはっきり記載すること。
- (2) 出入口、通路を明確に記載すること。
- (3) 毒物劇物保管場所を明記すること。

【平面図記載例】

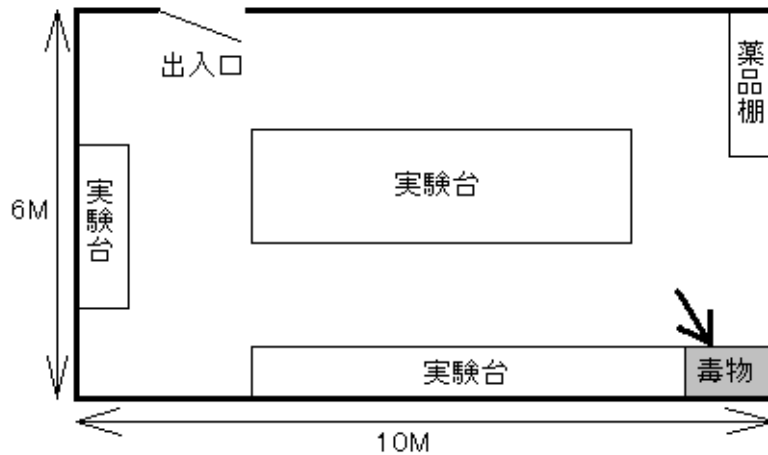
○○薬品(株)◇◇研究所 1階平面図



5. 特定毒物を主として研究する部屋の詳細図

- (1) 方角、寸法、面積をはっきり記載すること。
- (2) 出入口、通路を明確に記載すること。
- (3) 毒物劇物保管場所の材質を明記すること。

【研究室記載例】



材質：ステンレス

6. その他の留意点

(1) 敷地全体図

研究所以外の建物(製造所、事務所棟等)の配置もわかるように作成すること。

(2) 特定毒物保管庫の概要図

施錠、表示「医薬用外毒物」の位置を記載すること。

(3) 申請者履歴書

ア) 氏名、生年月日、住所等を正確に記載すること。

イ) 学歴、職歴は明確に区分し、それぞれ項目を設けて記載すること。

ウ) 学歴欄には、最終卒業学校(〇〇大学◆◆学部卒業)のみの記載でよい。

エ) 職歴欄には、学校卒業後申請に至るまで、従事した職業を空白期間がないよう正確に記載し、履歴書作成年月日を必ず記載すること。

(4) 診断書

ア) 「精神機能の障がい 明らかに該当なし」及び「麻薬、大麻、あへん若しくは覚醒剤の中毒者ではない」ことが診断されていること。

イ) 発行後3ヶ月以内のものであること。

ウ) 診断者は必ず「医師」の肩書きがあること。

(5) 申請者の資格を証する書類

ア) 大学(旧制大学、旧制専門学校を含む)において薬学、医学、化学その他毒物及び劇物に関係の学科を専攻修了した者。

→卒業証明書

イ) 農業試験場、食品メーカー等において農業関係で使用される特定毒物の効力、有害性、残効性、使用方法等比較的高度の化学的知識を必要としない事項のみにつき研究を行う者。

→毒物劇物取扱責任者(農業用品目)と同様

この場合、当該研究施設で農業関係の特定毒物の効力、有害性又は残効性等の研究のみを行い、これ以外の特定毒物の研究は行わないことを、特定毒物研究者許可申請書の記載事項中「特定毒物を必要とする研究事項」に記載すること。

ウ) 水質汚濁防止法、下水道法、大気汚染防止法等の規定に基づく分析研究を実施するため、標準品としてのみ特定毒物を使用する者。

→毒物劇物取扱責任者(一般)の資格と同様

この場合、特定毒物を分析研究のための標準品としてのみ使用し、それ以外の用途には用いないことを、特定毒物研究者許可申請書の記載事項中「特定毒物を必要とする研究事項」に記載すること。

(6) 資格を証する書類

- ①薬剤師免許証、医師免許証、卒業証書、毒物劇物取扱責任者合格証の場合
→申請書へはコピーを添付し、原本を窓口を持参する
- ②卒業証明書、単位修得証明書の場合
→申請書に原本を添付する。